

新型コロナウイルス禍における医療体制堅持
のための支援をはじめとする感染症対策に
政府・自民党一丸となって
全力で取り組むよう求める緊急要望

経済再生担当大臣

西村 康 稔 様 (令和2年12月4日)

厚生労働大臣

田村 憲 久 様 (令和2年12月4日)

内閣官房長官

加藤 勝 信 様 (令和2年12月4日)

自由民主党 幹事長

二階 俊 博 様 (令和2年12月3日)

自由民主党 政務調査会長

下村 博 文 様 (令和2年12月3日)

自由民主党大阪府支部連合会

会 長 大塚 高 司

政務調査会長 左藤 章

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症について、国民の命を守るため、政府・自民党が一体となり、感染拡大の阻止とその一日も早い終息に向け、ありとあらゆる手立てを懸命に講じていることに感謝と敬意を表します。

しかしながら、今般、再び全国的に感染者が急増し、日々、必要な対策を適切かつ迅速に講じていかねばならない深刻な事態となり、とりわけ大阪府においては、重症病床の実質使用率が80%を超えるなど、医療体制が崩壊しかねない極めて厳しい状況となっていることから、府民の命を守るため大阪府連として下記について緊急要望します。

政府・自民党におかれては、別途、大阪府医師会から提出された要望の内容とあわせ、直ちに対応されるよう強く求めます。

記

1. 重症・中等症をはじめとする病床の確保に全力を挙げること。
2. 看護師や保健師など必要な人材を早急に確保すること。
3. 保健所機能の充実・強化をはじめ、国・都道府県・市町村間の連携や体制整備を速やかに講じること。
4. マスク・消毒液・ガウンなどの医療資材を必要かつ十分に供給すること。
5. 医療機関及び医療従事者に、十分な支援金・慰労金を直ちに給付すること。
6. 特に、公立病院に対して、積極的にコロナ患者を受け入れるよう地方自治体を通じて要請するとともに、医療機関がコロナ患者を積極的に受け入れられるよう、受け入れに係る費用並びに受け入れに伴って生じる減収分を全額国が補填すること。
7. 治療薬・ワクチンの開発・確保に、引き続き、総力を挙げて取り組むこと。
8. 知事が行う休業や時短の要請に協力する事業者に、十分な支援金が支給されるよう財源を確保すること。
9. これらすべての項目が適切かつ迅速に実施されるよう、十分な財源を確保すること。

以上